

会 議 録 要 旨

(1) 会議の名称	平成 26 年度 第 1 回越前市地域公共交通会議
(2) 開催日時	平成 27 年 1 月 29 日 (木曜日) 午後 4 時～午後 5 時 30 分
(3) 開催場所	越前市市民ホール 第三会議室
(4) 出席委員氏名 (50 音順)	加藤靖之委員、川上洋司委員、岸本雅行委員、柴田治美委員、佐々木哲夫委員、田中信幸委員、友永淑江委員、野本章夫委員、門前孝也委員、寶田美津子委員、吉村裕寿委員、吉本直広委員、相馬康伸委員 (代理青木氏)、齋藤幸男委員 (代理山本氏)、堂阪司委員 (代理北川氏)
(5) 欠席委員氏名	加藤貴士委員、福島宏委員、為沢和憲委員
(6) 出席所管課職員氏名	企画部理事 浅野忠憲、まちづくり・交通対策課長 大蔵稔雄、建設部都市計画課長 田中悌弘、福祉保健部介護保険室長 平沢登姿恵、まちづくり・交通対策課副課長 竹中忍、川崎英博、まちづくり・交通対策課主幹 北岡良夫、まちづくり・交通対策課主査 間所祐丞、まちづくり・交通対策課主事 野村靖子
(7) 会議議題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通 (福井鉄道福武線、路線バス、市民バス) の利用状況について ・デマンド交通の試験運行実施の結果・総括について
(8) 傍聴者の数	2 名 (内報道機関 1 名)
(9) 会議資料名称	第 1 回越前市地域公共交通会議資料
(10) 会議の内容の要旨	<p>1. 報告事項 (地域公共交通の利用状況について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福武線及び市民バスの利用者数は年々増加している。 ・バス利用者が一人でも利用しなくなると全体の利用率が大きく落ち込む。このことは越前市だけでなくバス運行全体にいえることである。 <p>2. 協議事項 (デマンド交通の試験運行実施の結果、総括について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の試験運行は、バスの運行が週 2 日されているところに、週 1 回運行を追加したということと、デマンドバスという運行方法をとった、という 2 つの実験を実施した。 ・週 2 日、バスが走っているところに新しく週 1 回運行日を追加しても新規利用者の確保にはつながらなかった。 ・バスの運行に利用者が生活スタイルを合わせることも、公共交通の目的の一つである。 ・電話予約というひと手間の煩わしさと、バスの運行に合わせた生活スタイルの確立、また車内や目的地でのコミュニティが既に形成されていたことが利用者の確保に繋がらなかった要因で利用者数が少ないと考えられるため、デマンドの試験運行は今年度 (平成 27 年 3 月末) で終了することとする。
(11) その他	次回開催は未定。